

徳川家康の 環境デザイン



愛知産業大学学長

内藤 昌 氏

教育随想



平成15年11月1日

11月号

発行・編集
岡崎市教育委員会

今月の紙面

教育随想	1
愛知産業大学学長 内藤 昌氏	
この人に聞く	2
トヨタ自動車ラグビー部監督 元全日本代表 朽木 英次氏	
羅針盤	2
生徒指導指導員 都筑 祐一	
ふれあい	3
六ツ美南部小 志水 美穂 福岡中 香川 哲範	
特集	4
歩み続ける作品展 理科作品展 造形おかざきっ子展 技術・家庭科作品展一	
お知らせ	6
フォト・ヒストリー	8
川での水泳指導 (昭和16年)	
この本を	8

岡崎は日本近世都市の原点である。徳川家康は、世界一の巨大都市となる「江戸」(東京)を造る。十七世紀には四十四平方キロメートルであり、ヨーロッパのローマでさえ十五平方キロであった。

その近世・近代都市計画は右渦巻型は、岡崎に始まる。その風景を大切に、二十一世紀の未来を考える必要がある。

永禄三年(一五六〇)五月、今川義元は二万五千の兵を率いて、織田信長の尾張に攻め込んでいる。家康は、その今川勢の先鋒であった。世に言う「桶狭間の戦い」以後、家康は今川義元の属下を脱して、松平家の三河における再興を志し、ついに信長との和を結ぶに至るのである。以



後、家康は、三河国内の統一を急ぎ、軍事力増強に大いに努力している。これが、農民を始め、社寺にまで多大の負担をかけるようになって、永禄六年、一向一揆が起こる。一揆で家康は、槍を振るって戦うこともあった。配下の大工たちも、この内戦に参加、鈴木彦左衛門は首に敵の槍を通されながらも奮闘し、後にその傷が平癒しても、首が曲がったままであったという。家康は、この様

がネギの頭のようであったので、常に「ネギ首」と言っていて、その武勇を賞した話まで伝えられている。

以来、彼ら大工たちは、常に家康と行動を共にし、「鈴木」「片山」「杉山」「谷田」「増田」「内藤」の家は、「三州六人衆」と称して重用され、やがては江戸の建設を行い、世界一の巨大都市をデザインする。

(ないとう あきら)

この人に聞く

ふるさとシリーズ



ラグビーに生きる

トヨタ自動車ラグビー部監督
元全日本代表

朽木 英次 氏

夕暮れのラグビー場横の合宿所には、練習を終えた選手が戻ってきていた。腕にタトゥー（入墨）を入れた大柄の外国人選手もいる。今年から監督として、このトヨタ自動車ラグビー部を率いるのが、朽木英次さんである。かつて全日本の選手としてワールドカップに二度出場し、四トライを挙げている。

「僕は小さいころ鬼ごっこが好きだったんです。ラグビーに出会った

のは高校生のときです。初めて見たときには、鬼ごっこのような感じがしたんですよ。逃げたら勝ちっていう。ルールのある鬼ごっこみたいだったからラグビーを始めたんですけど、見るとやるとでは大違いでした。初めは嫌でしたね。やたら走らされて。夏でやめようって仲間と言っていました。でも勝ち始めると、練習のつらさよりも面白さのほうが増してきましたんです。」

ラグビー選手と言えば、がっしりとした巨体をイメージしてしまうのだが、朽木さんは一七三センチと小柄である。

「大きい選手を相手にすばしっこさを生かすこと。自分の持ち味を発揮することが必要なんです」と身振り手振りを交えながら、熱心に話してくださった。

時には恐ろしい場面もあるので



と思い、お尋ねした。

「確かに大きな相手が向かってくると怖いですよ。でも、どんな相手も来て、正面からタックルしていくこと。自分が逃げれば、誰かが行かなきゃいけません。自分の責任を守ること、それがチームワークだと思うんです。慰め合うことではないんです。」

ご家庭では二児の父親でもある朽木さんは、今の子供たちについても話してくださいました。

「今の選手に対しても同じことが言えるんですが、与えられたことは忠実にやり、リズムに乗っていると、ミスが出たときに、その場その場で対応する能力が足りませんね。それと、言ったことはインプットするもの、実行が伴わないんです。例えば、『タックル低いこう』って言ったときに、頭では分かっているけど、なかなか実行できません。実行していく力を子供のころから身に付けてほしいですね。」

世界を相手に戦った選手は、指導者としても常に上を見続ける。

氏名 名 くつき えいじ
生年月日 昭和三十七年十二月二十五日
住所 大西町

明日を拓く生徒指導

生徒指導指導員
都 筑 祐 一

近年、「少年逮捕」の新聞記事を見ることが多くなった。今年も数名の生徒が逮捕される事案が起きている。しかし、そこに至る過程において各学校が心配な生徒の実態をよく把握し、指導方針を確認しながら生徒指導にあたっていたことを忘れてはならない。休日を返上して行われる学習指導や部活指導。又、食事を共にしたり、スキーや釣りに連れて行ったり、学校、教師とのかかわりを絶たぬよう、温かい生徒支援が行われているのである。

昨年と今年の中学校の生徒指導訪問の中でとりわけ印象に残ったのは、次のようなことであった。

- ① 管理職の朱がびっしり入った生徒指導個票。担任にとって、自分の指導を検証してもらえる有意義な場となっている。
- ② 毎日全教室を回って黒板にメッセージを綴る生徒指導主事。子供、

泥まみれになって

六ツ美南部小 志水 美穂

「先生、サファイアに決めたよ。」
サファイアとは、A男のザリガニの名前である。六月に生活科で「生きものたんけん」を実施した。はじめは苦戦していたものの、しだいにザリガニ捕り名人が現れた。そんな中、結局一匹も捕れなかったのはA男一人であった。見かねた友達が、小さなザリガニを譲ってくれた。それがサファイアである。

次の日から、ひまさえあれば自分の水槽に駆け寄り、うれしそうに覗き込むA男。ところが、サファイアは、どんどん弱ってしまう。ザリガニを捕ったことなどなかったA男は、他の子が石や砂ですみかを整えるなか、サファイアを眺めるのみだった。そこで、「もう一度生きもの



図鑑でザリガニについてしっかりと調べてみようよ」と励ますとともに、ザリガニの「けんこうかんさつ記録く」をつけるよう勧めた。すると、事前指導ではなかなか図鑑に集中できずにいたA男が、むさぼるように読み始めた。そしてその日から、観察記録を一日も欠かさず書き続けた。そして、休みの日には網を持って出かけ、泥まみれになってザリガニ捕りをするA男の姿を見かけるようになった。

その後、サファイアが元気を取り戻し、大きくなったことは言うまでもない。



心に期する

福岡中 香川 哲範

「声を出して。」

新しくキャプテンになったA子の声。その声に応じて、さらに部員の声が大きくなっていく。A子がキャプテンになって約三か月。日に日にキャプテンらしくなっていく姿を見て頼もしく感じる。しかし、そんなA子も、初めのころはいろいろと悩んでいた。



もともと性格的にはひかえ目であったが、真面目にこつこつと練習するため、周りからの信頼は厚かった。しかし、自分のことに精一杯で、周りの状況を考える余裕が見られなかった。試合でも、いつも精神的な弱さが露呈する。夏休みの終わりの大会でも負けてしまい、大粒の涙を流していた。そんなA子に対し、私が贈った一つの言葉。

「キャプテンの気持ちはチーム全体に広がるよ。部員をまとめるためにも、強い気持ちを持つとうよ。そして、みんなにどんどん声をかけて、部員との信頼関係を築いていこうよ。」

この言葉を聞いて、A子なりに心に期するものがあつたのだろう。二学期に入ってから、A子の部活動への取組に変化が見られた。自分を変えるために、そして、後輩のよき手本となるために、部員に積極的に声をかける姿が見られるようになった。今後、さらに成長していく姿を見守っていききたい。

担任にとってよい励みとなる。

③ カラー刷りの生徒会宣言「暴力は許しません・うそはつきません・意見をもちます」の掲示。生徒の願いと教師の願いが一致している。

④ かかとを踏んだ運動靴が一足もない下駄箱。「生活の三本柱」と銘打ち、「腰骨を立てる」「挨拶をする」「履物をそろえる」を実践している。

⑤ 適応教室にいる不登校生徒のよい表情。担任教師の粘り強い指導が続いている。

生徒指導に王道はない。信じても信じても裏切られる。ときに自信をなくして、目指すべき道を見失うこともある。しかし、一人一人の子供たちを大切に思う気持ちと、逃げることなく真正面から受け止める度量さえあれば、生徒指導の道は拓かれる。

「A子が愛知学園から一時帰宅を許されたとき、みんなで誕生日会を開き、お祝いをしました」ある中学校の生徒指導主事の報告である。「もう一年、B男を担任をさせてください」若い女性教員が、逮捕されて鑑別所に送られたB男の担任を志願した。子供たちの心を揺さぶり、社会の一員として、よりよく生きることを願う教師の姿に頭が下がる。



歩み続ける作品展

理科作品展 造形おかざきっ子展 技術・家庭科作品展

▲ 岡崎公園乙川河川敷で開催された第15回造形おかざきっ子展（昭和53年）

開催場所の変遷

理科作品展	おかざきっ子展	技術・家庭科作品展
市中央部の 小中学校の講堂 (昭和26年ごろ～47年)	籠田公園 (昭和39年～47年)	
康生町のデパート (昭和48年～51年)	東公園 (昭和48年～52年)	城北会館 (昭和49、50年)
城北会館 (昭和52、53年)	岡崎公園乙川河川敷 (昭和53年～59年)	岡崎市体育館 (昭和51～58年)
市中央部の 小中学校の講堂 (昭和54年～平成3年)	おかざき世界 子ども美術博物館 (昭和60年～)	電美丘会館 (昭和59年～63年)
		商工会議所(平成元年)
		電美丘会館(平成2年)
		商工会議所(平成3年)
中央総合公園 (平成4年～)		中央総合公園 (平成4年～)

今年度は、理科作品展が第五十回、造形おかざきっ子展が第四十回、区切りの年を迎えた。子供たちの作り出す作品は、子供たちの夢や願いであり、生命そのものである。授業で生まれた作品を学級や校内展示だけで終わらせたくはない。多くの人に見てもらうことで、子供たちに自信を持たせ、創造の芽を伸ばしたい。こうした教師の熱い願いが、作品展を何十年も継続させてきた原動力となっている。

本年度は、理科作品展では教師や学生のボランティアによる科学体験コーナーを充実させ、造形おかざきっ子展ではブロック制を廃止し「風・光・空」のエリアに分けた展示形態をとり、技術・家庭科作品展では参観者の参加コーナーの拡充を行っている。

岡崎市の作品展は、新しい工夫と企画を取り入れながら時代に合わせて歩み続けている。

平成14年

造形おかざきっ子展

昭和40年



▶ 作って楽しむ「造形コーナー」



◀ 西康生町を歩く造形行列

平成7年

理科作品展

昭和52年

▶ 液体窒素を使った「作って遊ぶコーナー」



◀ 科学実験のデモンストレーション

平成13年

技術・家庭科作品展

昭和58年

▶ 競って楽しむ「ロボットコンテスト」



技術分野



◀ 教師作品による「人力発電機」

▶ 小学生も加わった「わたしの作品ショー」



家庭分野



◀ 「中学生のためのファッションショー」



▲ 中央総合公園武道館で開催された理科作品展、技術・家庭科作品展（平成15年）



●教育最新情報

○心のノート活用状況

文部科学省は二〇〇二年四月一日、「心のノート」を発表し、全国の小・中学校に送付した。このノートは、「自己の生活や体験を振り返ること」や「家庭との架け橋」としてのねらいで、「道徳学習の日常化」を目指したものである。

A 小学校四年生の生命尊重の授業では、「わたしが生まれたとき」について家庭で取り扱われた。B男の心のノートには、「私たち夫婦を選んで生まれてきてくれたこと」から感謝しました。生まれながらにおっぱいを吸い始めたあなたを見て、生命の不思議さや素晴らしさを実感しま



した」と母が書いていた。

また、展開の場面では「わたしのたんじょう」という読み物資料を活用した後に、ある母親に出席についての体験談を話していただき、それぞれが感想を書き記した。子供たちは、自分が取材した内容を振り返りながら、父母の思いを知り、自分の命の大切さについての自覚を深めることができた。家庭との連携を図りながら心のノートを効果的に活用できた例といえる。

葵中学校では、河川美化活動と関連させて心のノートを活用した。読み物資料「愛されるデンさん」（勤労・社会奉仕）を取り扱った授業で、伊賀川清掃についての感想を心のノートに書かせたところ、「最初、伊賀川に行ったときは、草がぼうぼうでこんな

草を刈るのは無理だと思ったけど、終わったらすごくきれいになり、やってよかったと思った」というのがあった。子供たちが、伊賀川清掃に取り組んだときの思いは様々である。道徳の授業においては、各自の体験を振り返る場を設けることが重要で、それにより、主人公の思いに共感することができる。伊賀川清掃の価値や意義についての自覚を更に深めた実践である。



▲伊賀川清掃奉仕活動の様子

各学校では、様々な体験が計画されているが、こうした活動を道徳の授業と関連付け、心のノートの有効利用を工夫することが大切である。なお、心のノートの活用に当たっては、「心のノート」活用事例集を参考にしたい。

●ハートピア岡崎だより

○心を開かせたデイキャンプ
季節の遅れを取り戻すかのように、駆け足で秋の装いを深めている。所内の農園では、サツマイモが大量に収穫できた。また、アケビのツルにたくさんの実が付き、珍しい味の体験に子供たちは大喜びをした。

さて、毎年の大切な行事となつているデイキャンプを九月十九日に少年自然の家で実施した。今回はSN事業の一環として計画したこともあり、現在の通所生だけでなく、相談に訪れた子供たちにも案内を出してみた。しかし、最終的な参加者は通所生の十四名と保護者二名だけで、家にいる子を外へ出させることの難しさを改めて痛感した。

当日は「互いに声を掛け合うこと」「嫌なことでもとにかくやってみることを目標にした。人とかかわり合うことが苦手であったり、新しい事に対して不安が先に立ったりする子にとっては、何をす

るにも勇気が必要な場面となった。ジャガイモの切り方に自信の無い子が、周りから「それでいいじゃん」と言われて元氣付いたり、一言も会話ができない子が落ち葉スキーを初体験し、大きなはしゃぎ声で応えてくれたりした。こうした様々な場で、集団を作るための大切な要素である「楽しさの共有」ができたことを大きな収穫と受け止めている。落ち葉スキーを体験したA君の感想文を紹介する。

楽しいという人もいるが、自分にはその気持ちが理解しづらい。でも、しばらく休んでもう一回思い切ってやってみた。ソリは震える。こけそうになる。結局、怖いという気持ちのまま終わった。でも、今は強く心に残る落ち葉スキー。楽しかったのやら、そうでなかったのやら、そのどちらでもないのか……はつきりしない。でも、もしかすると、きっとこれが楽しいということなのだろう。そういう気がしてきた。

※SN事業

スクーリング・サポート・ネットワーク整備事業。不登校広域整備事業としてスタート。

表彰

- 学校関係緑化コンクール
 - 学校環境緑化の部
 - 県緑化推進委員会会長賞
 - 小豆坂小学校
 - 岡崎小学校
 - 学校林等活動コンクールの部
 - 愛知県教育委員会賞
 - 秦梨小学校
- ◆ NHK全国学校音楽コンクール
 - 東海北陸ブロック大会
 - 銅賞
 - 矢作南小学校
 - CBCこども音楽コンクール(九月大会)
 - 合唱の部
 - 南 中学校
 - 優秀賞
 - 矢作北中学校
 - 六ツ美北中学校
 - 大樹寺小学校
 - 矢作南小学校
 - 重唱の部
 - 優秀賞
 - 矢作北中学校
 - 南 中学校
 - ◆ NHK杯全国中学校放送コンテストテレビ番組部門
 - 優良賞
 - 東海中学校
 - ◆ 第三十九回西三河総合バレーボール選手権大会
 - 小学校の部
 - 男子
 - 優勝 竜美丘小学校
 - 二位 矢作南小学校

◆第36回岡崎市中学校新人総合体育大会

種目	性	優勝	2位	3位	3位
陸上競技	男	甲山	六ッ美	北	—
	女	六ッ美	東海	矢作北	—
バスケットボール	男	竜海	甲山	矢作北	岩津
	女	竜海	矢作北	北	東海
バレーボール	男	矢作北	北	竜南	矢作北
	女	矢作北	新香山	東海	北
ソフトテニス	男	城北	竜海	東海	北
	女	城北	美川	矢作北	福岡
卓球	男	美川	岩津	南	六ッ美
	女	六ッ美	六ッ美	常磐	竜南
体操	女	南	矢作北	東海	—
	女	矢作北	東海	南	—
剣道	男	甲山	六ッ美	北	南
	女	竜海	東海	南	北
ハンドボール	男	美川	葵	六ッ美	竜南
	女	六ッ美	竜南	—	—
軟式野球	男	葵	岩津	六ッ美	北
	女	竜海	葵	甲山	城北
柔道	男	六ッ美	甲山	矢作北	竜南
	女	甲山	矢作北	矢作	—
サッカー	男	竜南	福岡	竜海	南
	男	矢作北	竜海	東海	—
水泳	男	甲山	竜南	城北	—
	女	甲山	竜南	城北	—

- 中学校の部
 - 男子
 - 優勝 竜南中学校
 - 三位 六ッ美北中学校
 - 女子
 - 優勝 東海中学校
 - 二位 矢作北中学校
 - 三位 六ッ美中学校



▲ 小学校陸上競技大会

◆第36回岡崎市中学校新人体育大会 水泳競技の部

★印は大会新記録 ☆印は大会タイ記録

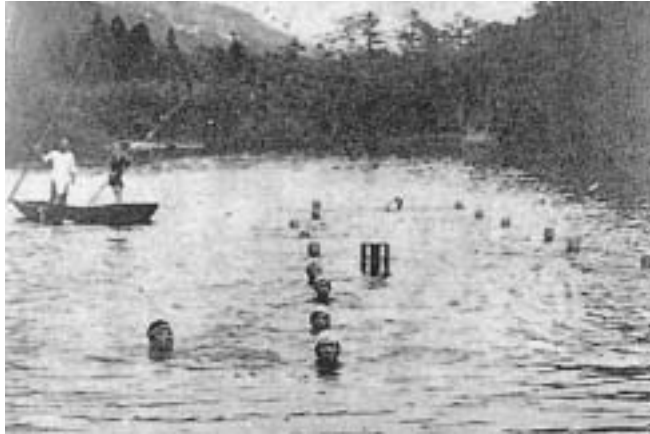
男子	氏名	校名	記録	女子	氏名	校名	記録				
50m自由形	永田 泰寛	附属	27"1	50m自由形	菊 朋美	竜南	31"2				
100m自由形	柳 雄人	竜海	58"9	100m自由形	岩下なつみ	城北	1'03"0				
200m自由形	田端竜之介	矢北	2'18"7	200m自由形	久永 智美	甲山	2'26"5				
50m平泳ぎ	渥美翔太郎	矢作	★ 34"0	50m平泳ぎ	沢田 有希	矢北	★ 38"8				
100m平泳ぎ	天野 雅章	竜海	1'20"6	100m平泳ぎ	瀧野亜由美	北	1'23"4				
50mバタフライ	早川 雄馬	竜海	★ 31"2	50mバタフライ	加藤 舞	南	★ 35"2				
100mバタフライ	澤田 翔平	東海	★ 1'03"0	100mバタフライ	志村 真彩	岩津	1'17"3				
50m背泳ぎ	中嶋 一晃	矢北	★ 31"5	50m背泳ぎ	近藤 理紗	甲山	★ 33"6				
100m背泳ぎ	真野 史	東海	1'15"9	100m背泳ぎ	加藤さゆり	城北	1'11"9				
200m個人メドレー	筒井 和也	岩津	★ 2'20"7	200m個人メドレー	藤原 綾子	矢作	2'45"0				
400mリレー	中沢・中嶋 角谷・田端			矢北	☆ 4'07"3	400mリレー	久永・高野 河上・近藤			甲山	4'35"4
	1位	2位	3位	1位	2位		3位				
	矢作北	竜海	葵	甲山	城北		竜南				
400mメドレーリレー	中嶋・山本 中沢・田端			矢北	4'40"7	400mメドレーリレー	加藤・山内 岩下・春山			城北	5'07"8
	1位	2位	3位	1位	2位		3位				
	矢作北	竜海	東海	城北	甲山		矢作				
男子総合	優勝	2位	3位	女子総合	優勝	2位	3位				
	矢作北	竜海	東海		甲山	竜南	城北				

◆第42回岡崎市小学校陸上競技大会

個人種目1位のみ

種目	氏名	校名	記録	
男子	5年100m	吉口 大貴	藤川 14"4	
	6年100m	榊原 直孝	上地 13"1	
	80mハードル	野口 夕樹	根石 12"6	
	1000m	間瀬 大幾	緑丘 3'10"5	
	400mリレー	坂東・藤村 青野・榊原		上地 54"6
		1位	2位	3位
		上地	根石	梅園
	走り幅跳び	松下 公紀	緑丘 4m54	
	走り高跳び	加藤 完	矢作東 1m40	
	ソフトボール投げ	本田 恵士	六ッ美南 71m90	
総合	優勝	2位	3位	
	根石	緑丘	三島	
女子	5年100m	二村 麻里	六ッ美中 15"3	
	6年100m	後藤 夏紀	緑丘 14"5	
	80mハードル	伊澤 綾菜	美合 13"8	
	1000m	成瀬 由希	根石 3'24"8	
	400mリレー	森口・羽佐田 森口・小笠原		本宿 58"5
		1位	2位	3位
		本宿	藤川	北野
	走り幅跳び	伊藤絵里香	藤川 4m39	
	走り高跳び	滝澤 佳苗	六ッ美西 1m25	
	ソフトボール投げ	鈴木 理沙	美合 51m23	
総合	優勝	2位	3位	
	緑丘	藤川	本宿	

・カ
ツ
ト
東
海
中
深
津
勝
巳

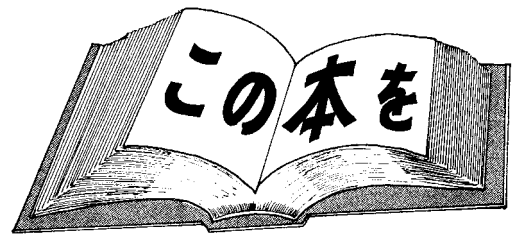


昭和十六年の学校令改正で、尋常小学校から国民学校に改められた。戦時色の強まる中、国民皆泳、身体強健を旨として水泳指導が盛んに行われた。学校にプールがなかった時代には、川で水泳指導が行われた。市内東部を流れる乙川の旧東海道にかかる大平橋周辺は、天然プールと称され、水泳指導の中心であった。
昭和四十年ごろに、近くの学校にプールができて遊泳禁止になるまで、水泳指導や、夏休みには水遊びする子供たちの元気な姿が見られた。

川での水泳指導

(昭和16年)

写真提供：男川小学校



- * 日本人への遺言 草柳 大蔵 海竜社 ￥1500
- * 仏教が好き 河合隼雄・中沢新一 朝日新聞社 ￥1400
- * 勇気 ユーリーグ社 日野原重明 訳 ￥1200
- * 教師たちの挑戦 佐藤 学 小学館 ￥1400

*いのちの音が聞こえる 三宮麻由子 海竜社 ￥1600

幼いころ、五感の一つである視覚を失った。そんな身でありながら、現在、「日本野鳥の会」、「日本自然保護協会」の会員である。障害を障害として受け止め、人生をお謳歌している著者。

生い立ちの中で触れた人の心の機微、小鳥や小動物、虫や草木などの自然と触れた感触を飾らない言葉で綴っているが、それらは、あたかも視覚で捉えているかのような描写である。

著者の感性から生み出された表現に誘われ、全盲であることをつい忘れてしまう。

四季折々に姿を変える木々。今年も校庭で、黄金色に染まったイチヨウが目を楽しませてくれる。
原爆が投下された広島周辺の荒野で、真先に芽吹いたのはイチヨウだったそうだ。校庭で遊ぶ子供らも、イチヨウのように強い生命力を育んで欲しい。

シオ スア

スローガンを掲げ、各政党が、そして候補者が声高に叫び続ける。目前に迫る総選挙に向けて最後の追い込みの時期である。それぞれのマニフェストをよく吟味しながら、我々の貴重な一票を用いたい。まずは投票へ行こう。それが日本について考えるための第一歩である。

おかげさつ子展、理科作品展、技術・家庭科作品展は、何十年もの間継続されてきた。これらの行事の裏側には、諸先生方の並々な努力があり、児童・生徒の豊かな心を育みたいという思いがある。
地道な歩みを続けてこられた先生方に改めて、敬意を表したい。

朝早くから集まる学級。放課を惜しんで練習する学級。文化祭の合唱コンクールが近づいてきた。どの学級も最高の合唱を目指して、最高の練習を積み重ねていく。合唱はクラス全員の心を一つにする。
今年はどうなドラマが生まれるのだろうか。楽しみである。